

Rotary MAEBASHI WEEKLY REPORT

2021-2022 | 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために *SERVE TO CHANGE LIVES*

奉仕を実践、親睦を深め、会員個々のロータリー活動を充実させよう

2022. 3. 1 (火) 第3243回 例会報告

例会日…火曜日(12:10)～群馬銀行本店(オンライン例会)

(第1回 昭和28年9月8日創立)

ホームページ URL <https://www.maebashi-rc.jp/>

電子メールアドレス office@maebashi-rc.gr.jp maebashi@rid2840.jp

会長…長谷 浩克

幹事…小林 幹昌

クラブ会報委員長…高橋 秀実

編集者…藤井 政宏

点鐘 長谷会長

ロータリーソング 「奉仕の理想」

ビジター紹介 長谷会長

◎米山奨学生

トupp シンジャルガル

ウルジーデルゲル さん



奨学金贈呈

ビジター挨拶



記念品贈呈 廣田副会長



■誕生祝

石井 繁紀、本田 博己、藤井 政宏、角田 尚夫、

清水 雅弘、小林 洋樹、小林 正貴、土屋 恵吾、

平方 宏

■結婚祝

今泉 友一、関口 知義、黒崎 徹、宮崎 瑞穂、

植木 威行、三原 豊章、矢端 和之、都丸 高志

■皆勤賞

宮崎 瑞穂(満5年) バッジ贈呈、

都丸 和俊(満13年)、福島 英人(満23年)、

曾我 隆一(満44年)

会長の時間 長谷会長

先週のカバナー公式訪問で多くの方にご協力いただきありがとうございました。

カバナーがスピーチの際に使われたスライドを、当クラブのウェブサイトの会員専用ページにアップしましたので、皆さん是非ご覧になってください。



2月20日、北京オリンピックが幕を閉じました。この大会で、日本は金メダル3個、銀メダル6個、銅メダル9個の計18個のメダルを獲得。過去最多だった前回の平昌大会の13個を上回る結果となりました。

そのような中、スキージャンプ女子の高梨沙羅選手やフィギュアスケート男子の羽生結弦選手の結果を踏まえ、「今回は4位にドラマがあった」とのコラムがあり、興味をひかれたので高梨選手を中心に一部を紹介します。

スキージャンプ混合団体戦は、高梨選手のスーツ規定違反で1回目のジャンプが失格となったことが影響し、また、フィギュアスケート男子シングルの羽生結弦選手も4位という、わずかにメダルに届かない結果は、何かしら象徴的であったとしています。そしてこの二人の闘いとその結果に対する本人と周囲の反応を中心に、今回のオリンピックでは、世界の風土と民族の葛藤の問題、人間というものの集団と個人の葛藤の問題を見るような気がしたそうです。

まずは、世界の風土と民族の葛藤の問題から見ていきます。女子ジャンプ競技がオリンピックの種目として認められるために、北ヨーロッパを中心とする関係者の涙ぐましい努力がありました。ようやくその念願がかなったとき、高梨沙羅という東洋から小さな少女が現れて、圧倒的な飛距離によって連戦連勝を続けました。北ヨーロッパの人間にとってこれは面白くないだろう。スキーは大きくアルペン(アルプス山脈の意味)競技とノルディック(北欧の意味)競技に分かれ

